

令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	事業費
1	ふるさと応援寄附金事業 [拡]	244,527 千円
2	市民活力開発センター機能強化事業 [新]	12,574 千円
3	女性活躍推進啓発事業 [新]	880 千円
4	持続可能な環境未来都市形成事業 [新]	20,700 千円
5	認定こども園整備事業 教育・保育施設等整備費補助	37,089 千円 315,173 千円
6	保育士等処遇改善臨時特例補助事業 [新]	110,000 千円
7	医療的ケア児の受入れ体制整備事業 [新]	15,520 千円
8	徳島駅前子育て機能拡充事業 [新]	10,678 千円
9	キッチンカー支援事業 [新]	1,794 千円
10	コロナ危機突破プロジェクト創造支援事業 [拡] [ニュ]	50,480 千円
11	新たな旅のスタイル促進事業 [新] [ニュ]	3,500 千円
12	新規就農者育成総合対策事業 [新]	45,000 千円
13	とくしま動物園リニューアル事業 [拡]	164,494 千円
14	リノベーションまちづくり推進事業 [拡]	10,759 千円
15	防災拠点整備事業 [新]	28,853 千円
16	防災サポーター登録育成事業 [新]	600 千円
17	とくしま消防・防災フェスティバル開催事業 [新]	4,821 千円
18	日本語支援サポーター事業 [新] [コ]	3,000 千円
19	城下町徳島まるごと博物館事業 [新]	3,000 千円

[新] 新規事業、[拡] 事業拡充、[コ] コロナ対策、[ニュ] ニューノーマル

令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
1	ふるさと応援寄附金事業費 [拡]	244,527千円

【1. 事業目的】

「ふるさと納税」制度を活用し、本市のまちづくりへの支援を募るとともに、本市の魅力発信につなげるため、特産品等の返礼品を拡充するほか、民間のふるさと納税ポータルサイトをさらに活用し積極的なPRを行い、「5億円」を視野に、「行財政推進プラン2021」の令和4年度目標「4億円」を上回る実績確保を目指す。

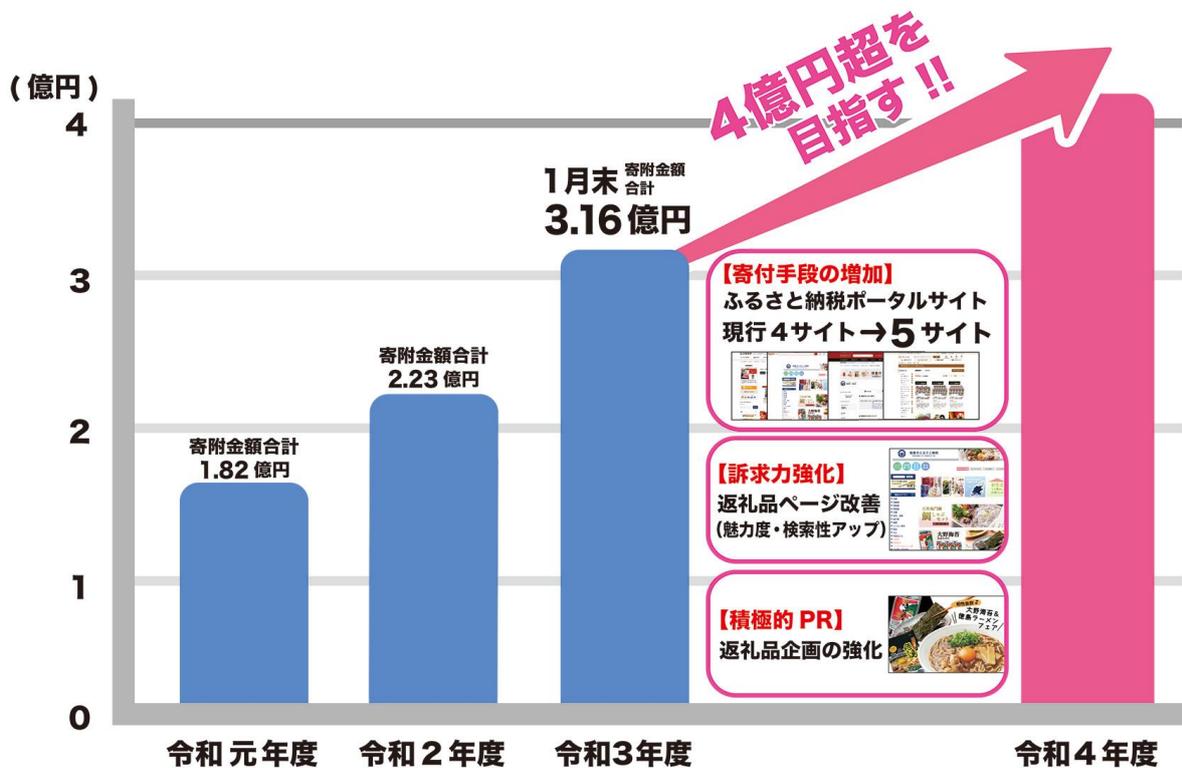
【2. 事業概要】

○ふるさと納税の推進

「ふるさと納税ポータルサイト」を1サイト「三越伊勢丹ふるさと納税」増やして5サイトとするほか、返礼品の品目の拡充や好評を得ている本市独自の「お礼の品紹介企画」など、返礼品ページを魅力的かつ検索しやすく改善し、寄附者への訴求力の向上につなげる。

○ガバメントクラウドファンディング、企業版ふるさと納税の推進

引き続き「ガバメントクラウドファンディング」に取り組むとともに「企業版ふるさと納税」の積極的なPRを図る。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

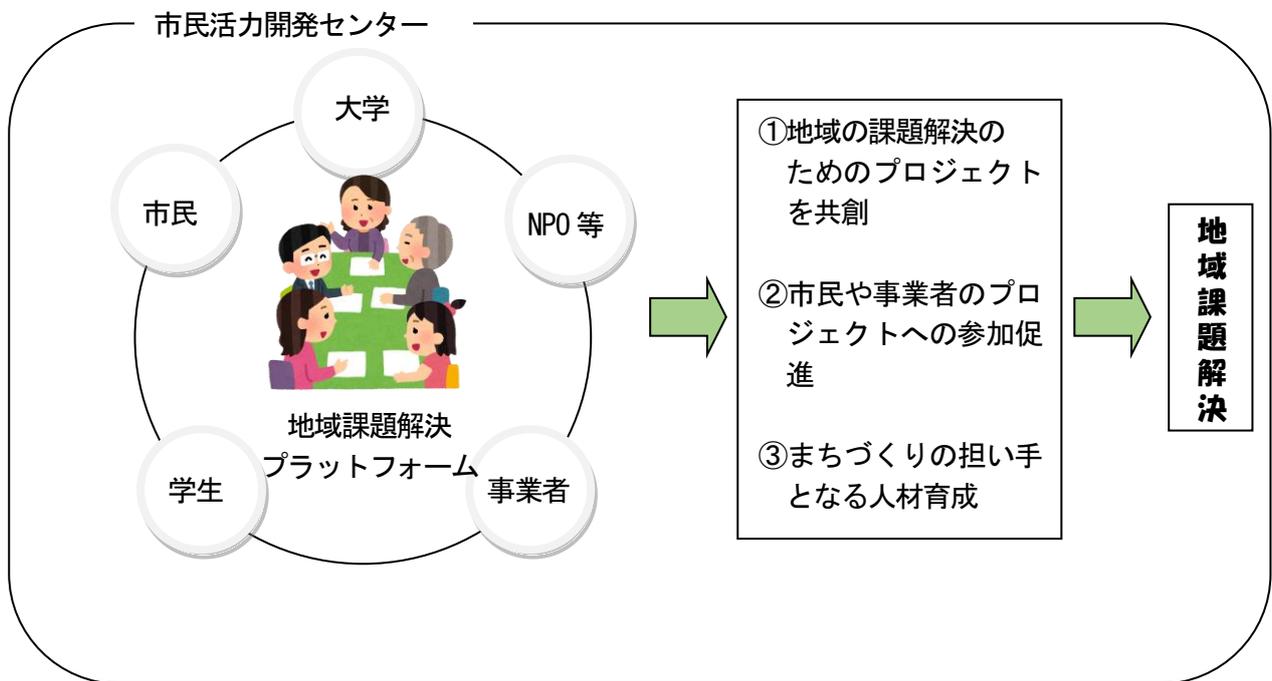
No.	事業名	予算額
2	市民活力開発センター機能強化事業 [新]	12,574千円

【1. 事業目的】

公・民・学が連携しながら、市民と一緒に地域課題解決のためのプロジェクトを共創する新たなプラットフォームを市民活力開発センターに構築する。

【2. 事業概要】

セミナーやワークショップを開催し、まちづくりの担い手となる人材の育成や地域課題解決のためのプロジェクトを共創する。また、市民をはじめ、NPO、企業、大学など、より多くの個人や組織が本プラットフォームに参加し、課題解決に取り組めるよう、利便性の高いアミコビルに同センターを移転する。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

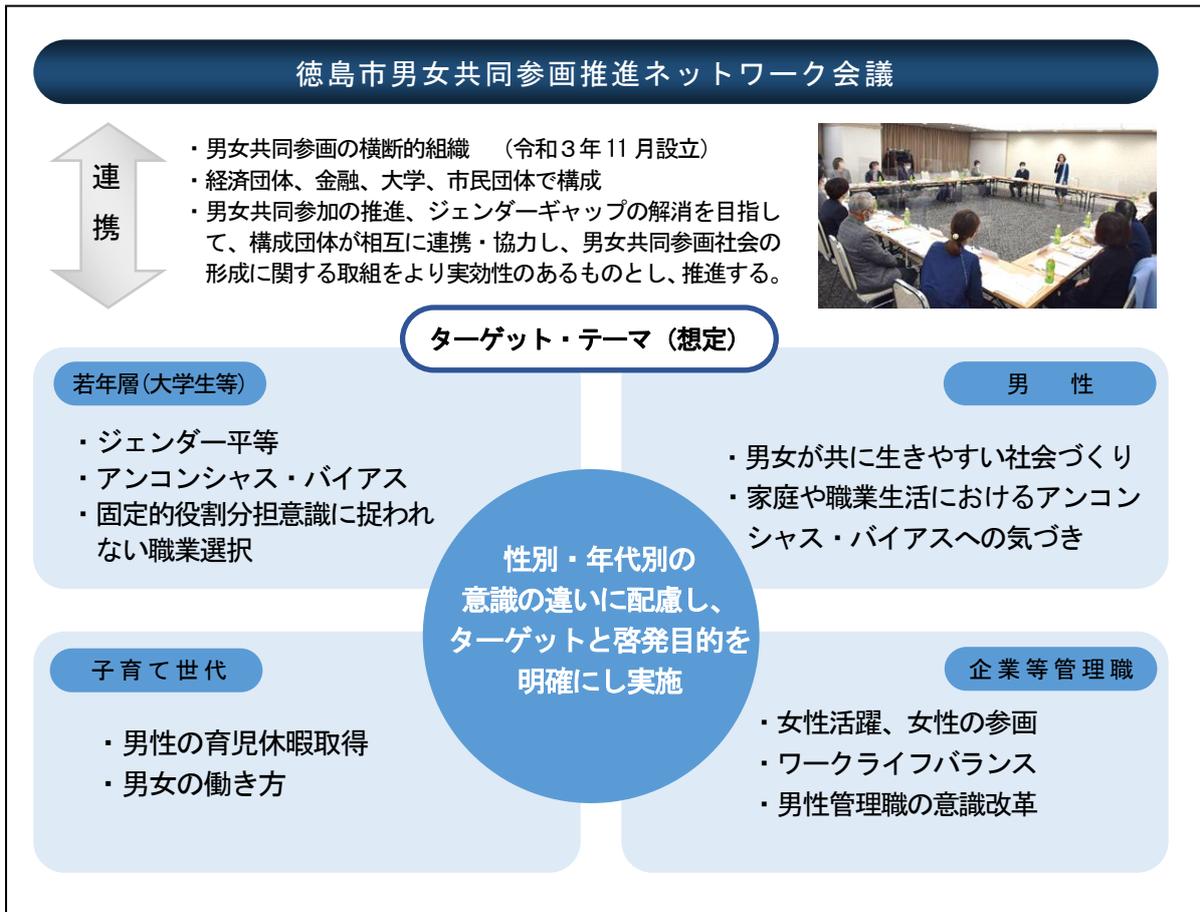
No.	事業名	予算額
3	女性活躍推進啓発事業 [新]	880千円

【1. 事業目的】

男女共同参画の横断的組織である「徳島市男女共同参画推進ネットワーク会議」など、各種団体と連携しながら、「ターゲットと啓発目的を明確にした男女共同参画に関するセミナー」を開催し、男女共同参画の普及啓発を図る。

【2. 事業概要】

女性だけでなく、これまで男女共同参画の啓発事業に参加が少なかった、大学生等の若年層、子育て世代、企業の幹部職員などをターゲットに、各層の関心の高いテーマを設定し、男女共同参画、女性活躍の意義について理解を促し、意識改革を図る。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

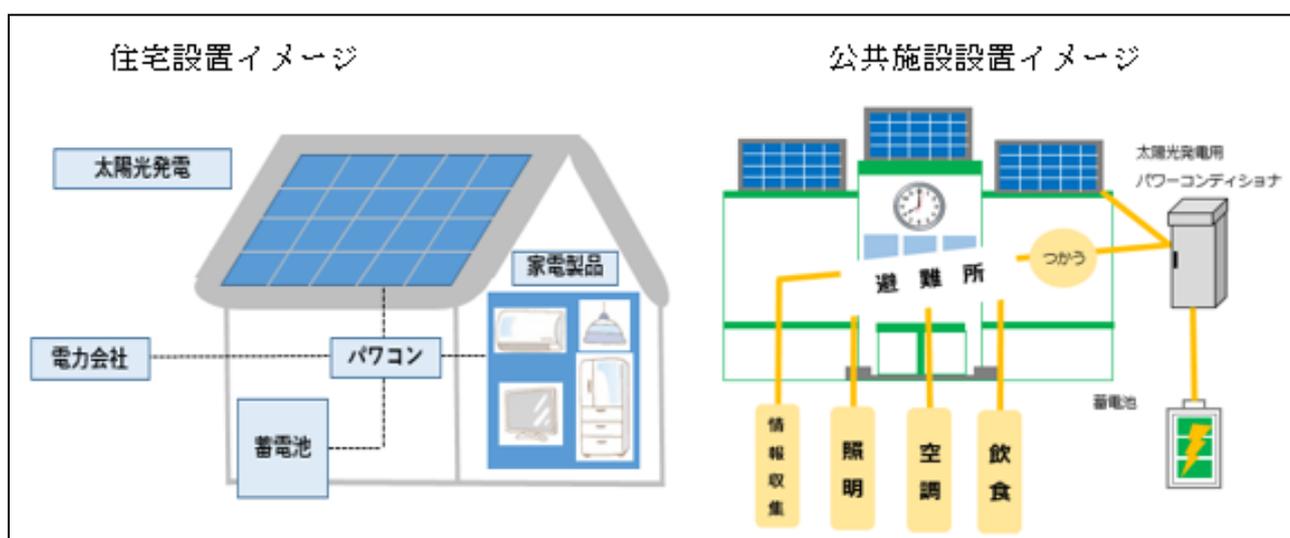
No.	事業名	予算額
4	持続可能な環境未来都市形成事業 [新]	20,700千円

【1. 事業目的】

持続可能な地域社会を目指し、未来を見据えた脱炭素に向けた取組を推進するため、住宅用太陽光発電設備や蓄電システム等を設置する市民に対する補助、本市所有公共施設における太陽光発電設備の導入可能性調査、市内企業等に対し再生可能エネルギーに関する情報の提供を実施する。

【2. 事業概要】

- 住宅用太陽光発電設備等設置補助 10,000千円
住宅用太陽光発電設備や蓄電設備等を設置する市民に対して補助を行う。補助を受けた世帯には、省エネ生活の定着を図るため、環境家計簿や発電量等のデータ提出を求める。
- 公共施設等太陽光発電設備導入可能性調査 9,834千円
本市所有公共施設について、既存資料等をもとに現地調査等を実施し、太陽光発電設備等の導入可能性を検討する。
- 電力の地産地消モデル構築 866千円
市内企業に対し再生可能エネルギーの導入促進に向けての情報提供を行う。国の動向や、PPA等太陽光発電設備の導入方法について情報を提供し、太陽光発電設備の設置を促す。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

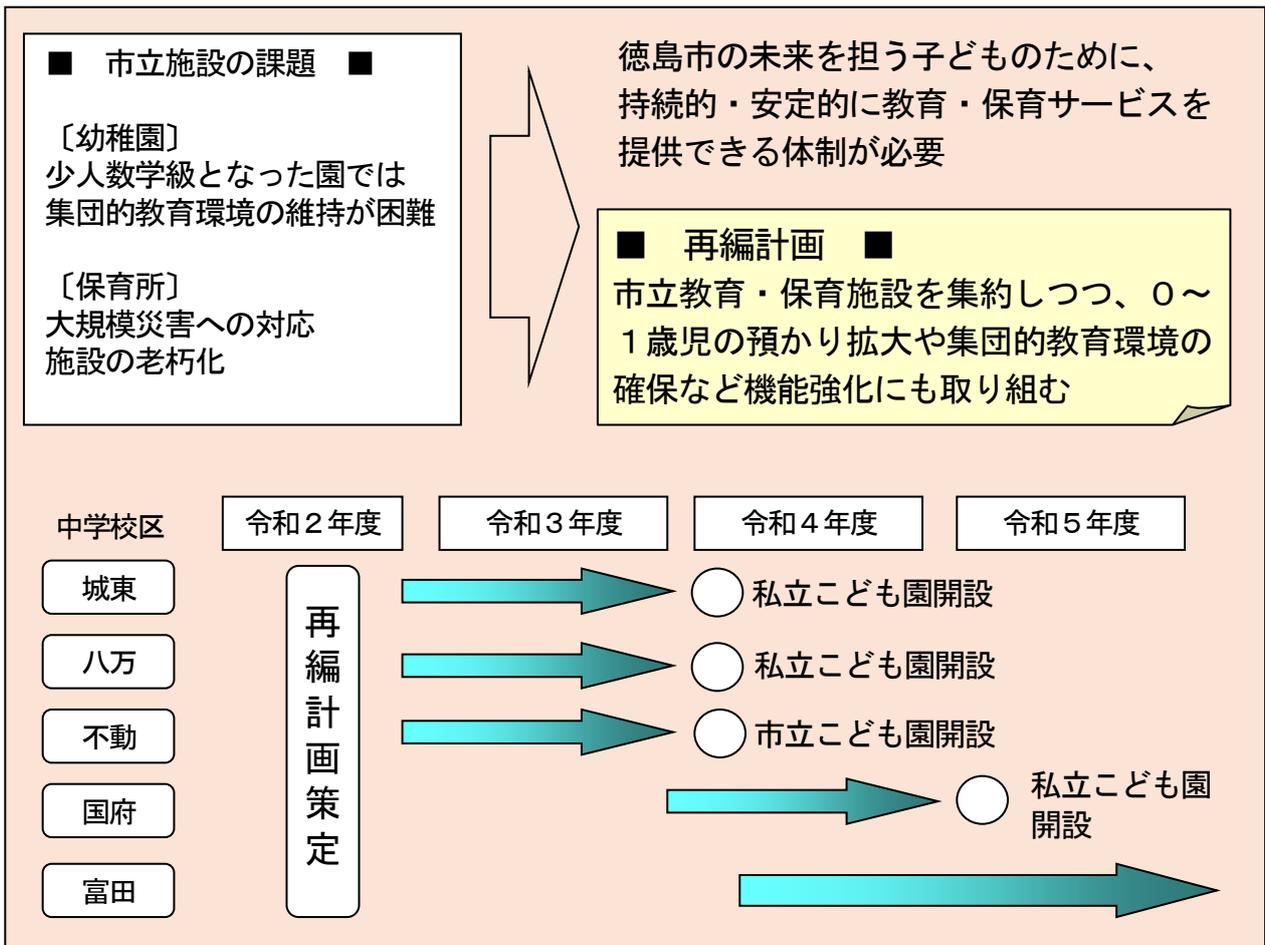
No.	事業名	予算額
5	認定こども園整備事業 教育・保育施設等整備費補助	37,089千円 315,173千円

【1. 事業目的】

乳幼児期の教育・保育は、子どもの健全な心身の発達を図りつつ、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。人口減少・少子化が進行する中であっても、安定的・持続的に教育・保育サービスを提供できる体制を構築するため、令和2年度に策定した市立教育・保育施設の再編計画に基づき、市立の教育・保育施設の集約に取り組む。

【2. 事業概要】

令和2年度から令和6年度を計画期間とする再編計画では、5つの中学校区の再編を掲げ、これまで計画的に取り組んできた。今年度は、国府中学校区の再編と、計画の最後の取組となる富田中学校区の再編（（仮称）市立富田認定こども園の整備（令和7年4月開園））に着手する。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
6	保育士等処遇改善臨時特例補助事業 [新]	110,000千円

【1. 事業目的】

令和3年11月19日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」の中で、保育士等の収入の引き上げや保育人材の育成・確保を支援することとされたことを踏まえ、徳島市内の保育士等の収入が確実に引き上げられるよう取り組む。

【2. 事業概要】

令和4年2月から、保育士等の収入を3%程度（月額9,000円）引き上げるとともに、令和4年度分からは、令和3年人事院勧告に伴う令和4年4月からの減額改定分（△0.9%）分を上乗せして補助する。（令和4年2月・3月分は、令和3年度予算で対応）

保育所等が、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度引き上げるために必要な補助を実施する。

対象施設	保育所・認定こども園・ 小規模保育事業・事業所内保育事業を行う施設
補助内容	<ul style="list-style-type: none"> ・収入を3%程度（月額9,000円）引き上げるための費用を補助 ・事業実施後、各施設から提出される賃金改善の実績報告書等により、適切に給与に反映されていることを確認 ※ 令和3年人事院勧告に伴う令和4年4月からの公定価格の減額改定分（△0.9%）も上乗せして補助
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士、幼稚園教諭、保育教諭に限らず、調理員や栄養士、事務職員など、施設に勤務する全ての職員が対象 ・正規職員に限らず非常勤職員も対象 ※ 法人役員を兼務する施設長を除く

令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
7	医療的ケア児の受入れ体制整備事業 [新]	15,520千円

【1. 事業目的】

医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職防止に資するため、保育施設において医療的ケア児を受け入れるための環境整備を行う。

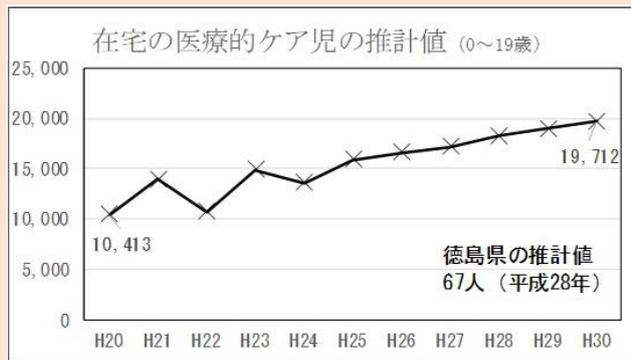
※医療的ケア児とは、日常及び社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（胃ろうによる経管栄養、導尿、インスリン注射など）を受けることが不可欠な児童

【2. 事業概要】

保育施設において、医療的ケアを受け入れるため、訪問看護に必要な経費を助成する。

医学の進歩を背景として、NICU等に長期入院したあと、引き続き経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な児童が増加している。

全国の医療的ケア児（在宅）は約2.0万人（推計）



医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職防止に資する

安心して子どもを産み、育てることができる社会の実現に寄与する

何よりも、子どもの命そのものを護ることが先決であり、事故が起こることがあってはいけないため、受入れの基準、入所までの流れ、いざという時の対応手順などをしっかり定め、今年度中の受入れ開始を目指す

いつでも受入れが開始できるよう、保育施設において医療的ケアを行うため、訪問看護に必要な予算を確保

令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
8	徳島駅前子育て機能拡充事業 [新]	10,678千円

【1. 事業目的】

人口減少・少子化が進行する中で、地域の子育て支援機能の強化が必要なことから、中心市街地の活性化も視野に入れ、アミコビルにある「子育て安心ステーション」をハード・ソフト両面から拡充する。

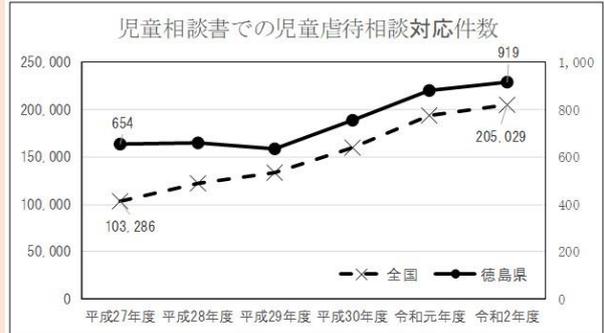
【2. 事業概要】

「子育て安心ステーション」（アミコビル5階）は平成24年に開設し、10年の節目となることから、リニューアル（拡張工事）を行うとともに、ベビーカー利用者などの利便性を向上させるため駐車料金を無料化（利用時間に応じて最大2時間分）するほか、急にオムツが必要な場合などに対応するためオムツを販売する自動販売機を設置する。

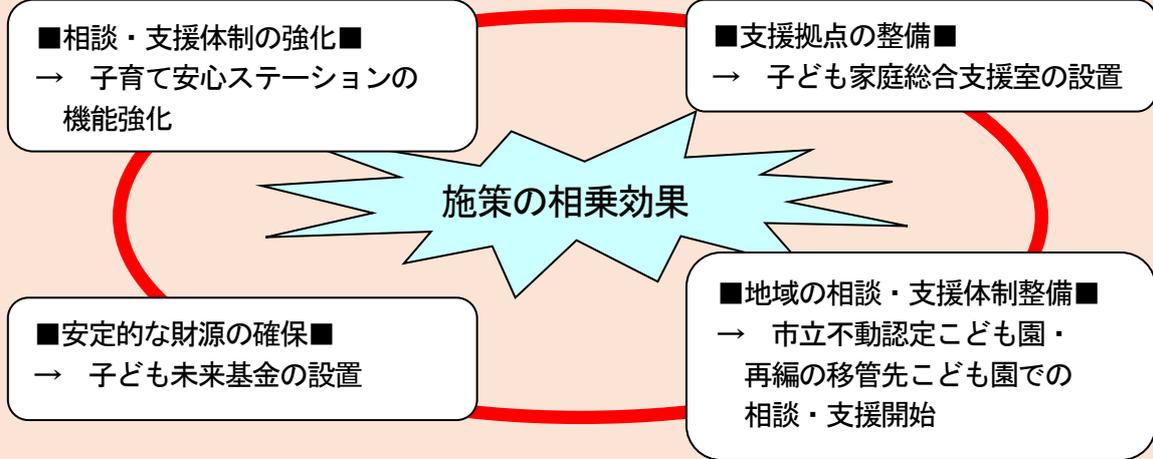
- 人口減少・少子化が進行
- 児童虐待は毎年過去最高を更新

↓

妊娠期から子どもの自立に至るまでの期間、これまで以上にきめ細かな支援が必要



【令和4年度当初予算での主な取組】



令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
9	キッチンカー支援事業 [新]	1,794千円

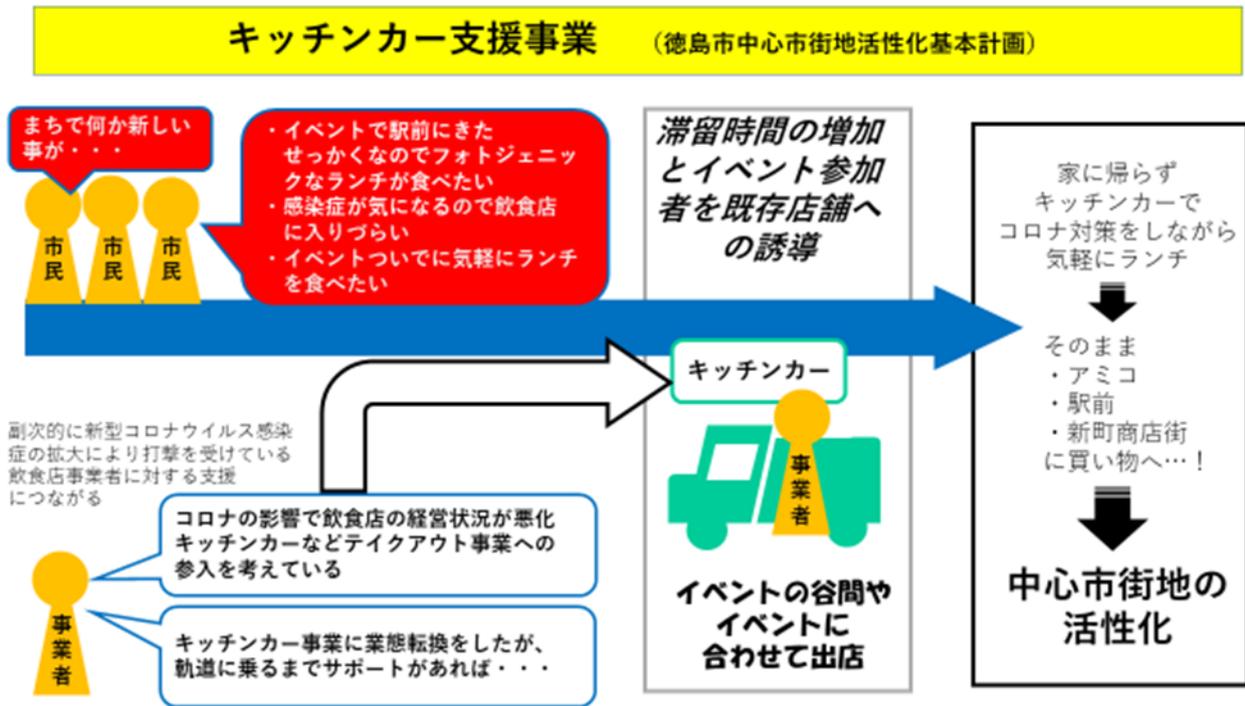
【1. 事業目的】

徳島市のにぎわい創出を目的とし、ランドマーク施設である阿波おどり会館、アミコビル等を結ぶ動線上にキッチンカーを出店させることで、回遊者数の継続的な増加を図る。

【2. 事業概要】

- ① キッチンカー出店支援業務委託
キッチンカー出店事業者の募集から出店場所、出店事業者の調整、会場運営及びアンケートの実施を行い、自走化に向けた報告書の提出までを委託する。
- ② キッチンカー出店補助金の交付
キッチンカー出店事業者に対し、出店に係る経費の一部を助成する。

イベントの谷間や実績のない場所での出店または、実績のあるイベントとの共催など、多様なタイミングや場所においてキッチンカーを出店させることで自走化に向けた検証を行う。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

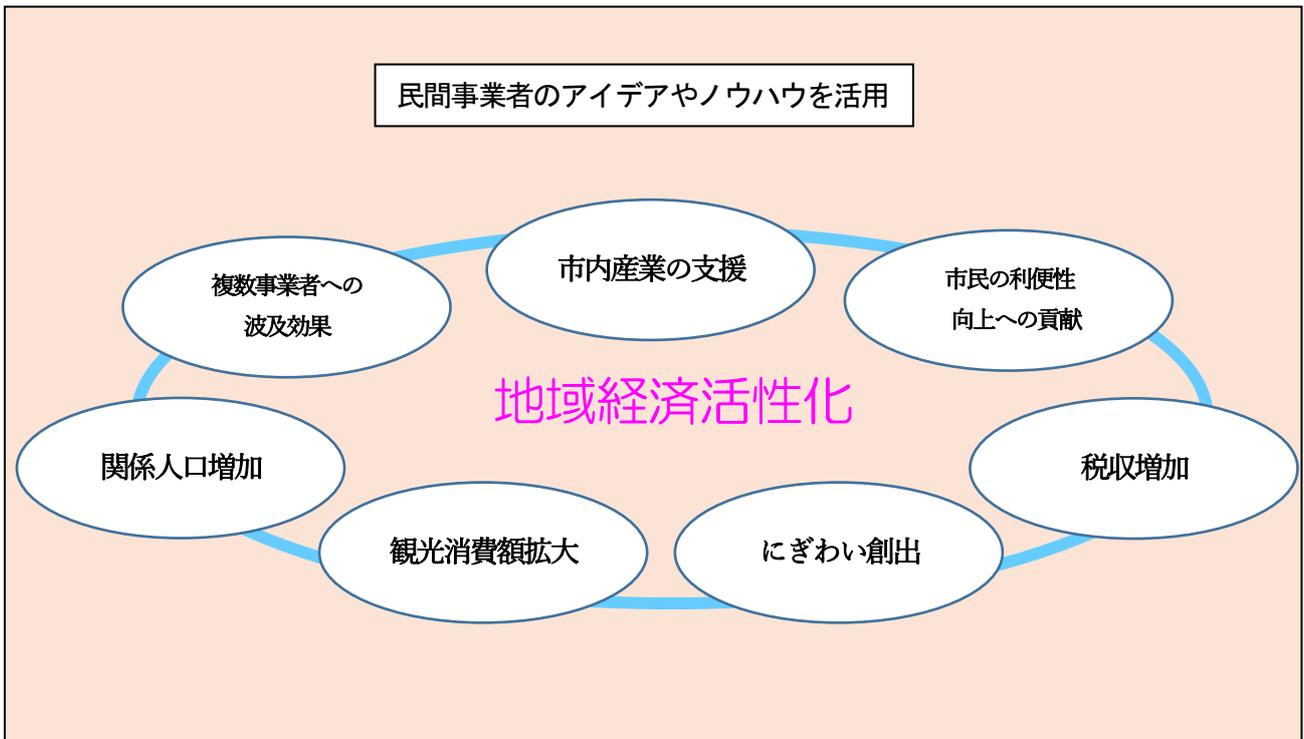
No.	事業名	予算額
10	コロナ危機突破プロジェクト創造支援事業 [拡] [ニュ]	50,480千円

【1. 事業目的】

新型コロナウイルス感染症の収束がいまだに見通せない状況の中、官民が一体となって危機を乗り越えていくために、民間事業者のアイデアやノウハウを活用した新たな取り組みを実施することで、地域経済の活性化を図る。

【2. 事業概要】

ニューノーマル時代を見据えた、地域課題の解決を目指す事業、新しい仕組みやサービスを生み出す事業、新たな観光産業の起爆剤となる事業など、民間事業者が実施することで本市産業に持続的な波及効果が期待できる事業に対して経費の一部を助成する。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
11	新たな旅のスタイル促進事業 [新] [ニュ]	3,500千円

【1. 事業目的】

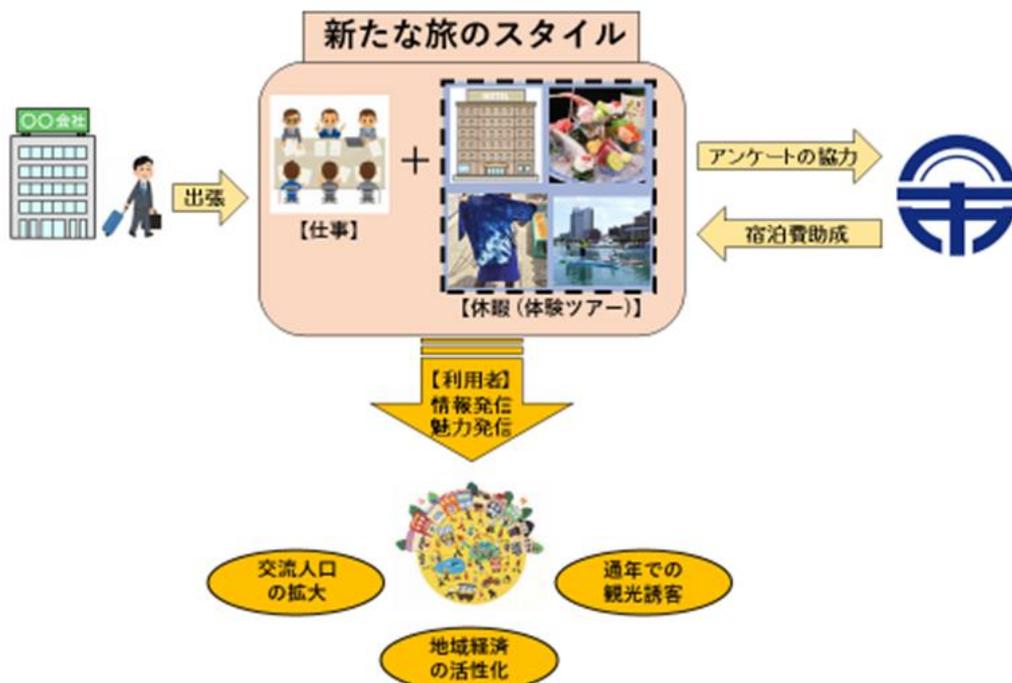
仕事と休暇を組み合わせた「新たな旅のスタイル」の促進に向け、アクティビティやSDGs等を組み合わせた宿泊プランを提案するとともに、通年で徳島市への来訪機会が期待できるブレジャーに対して宿泊費を助成することにより、地域経済の活性化や交流人口の拡大を図る。

【2. 事業概要】

本事業は、テレワークなどコロナ禍における働き方の多様化を踏まえ、ワーケーションやブレジャー（ビジネス&レジャー）などの「新たな旅のスタイル」の普及を見据え、本市への新たな旅行機会の創出と年間を通じた旅行需要の平準化を促進するため、出張等の機会を活用し、出張先での滞在時間を延長して余暇を楽しむ「ブレジャー」を対象として実施する。

具体的には、徳島市外の民間企業等の従業員を対象に、徳島での出張の前後に徳島市内に宿泊し、アクティビティ等の体験ツアーを利用した場合、5,000円（1泊）を上限として、その宿泊代金の一部を助成することにより、コロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化や交流人口の回復を図る。

また、事業実施にあたり、（一社）イーストとくしま観光推進機構との連携によるツアー造成やアクティビティ事業者等との連絡調整を行うとともに、次年度以降の効果的な事業展開を図るため、アンケート調査等による利用実績や事業効果の把握・検証を行う。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

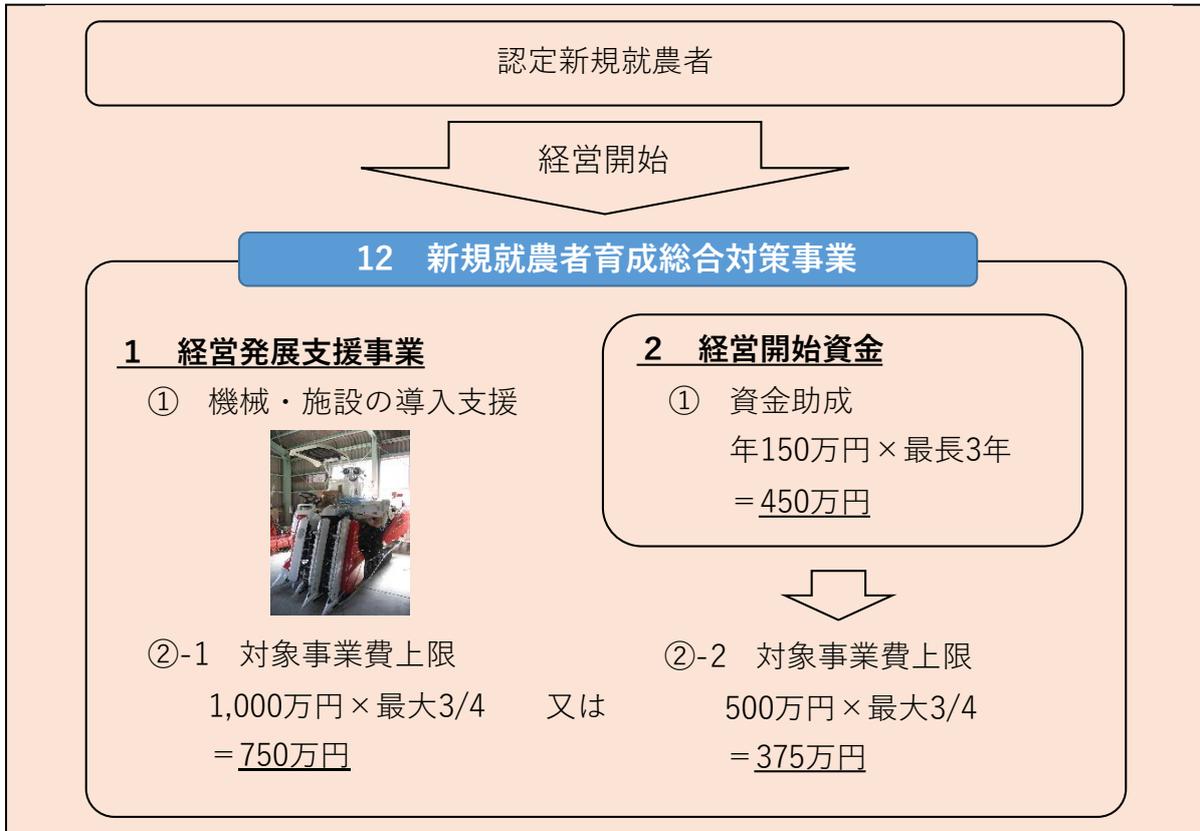
No.	事業名	予算額
12	新規就農者育成総合対策事業 [新]	45,000千円

【1. 事業目的】

新たに農業を始める方への就農促進と農業定着を図るため、次世代を担う農業者となることを志向する就農希望者や新規就農者に対し資金を交付する。

【2. 事業概要】

- 経営発展支援事業 37,500千円
令和4年度に新たに農業経営を開始する49歳以下の認定新規就農者に対し、就農後の経営発展のための機械・施設導入に係る費用について支援する。
- 経営開始資金 7,500千円
令和4年度に新たに農業経営を開始する49歳以下の認定新規就農者に対し、経営開始時の資金として年150万円の定額助成を最長3年間（最大450万円）交付する。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
13	とくしま動物園リニューアル事業【拡】	164,494千円

【1. 事業目的】

動物園の人気エリアであるサバンナエリアの魅力づくりを進めるため、ブリーディングローンによりキリンを迎え入れる準備として、キリン舎の増築工事を行う。また、獣舎ろ過設備等の改修により、園内の環境整備を行う。

【2. 事業概要】

- 1 サバンナエリア改修費 126,357千円
 - キリン獣舎増築工事 92.4㎡増築予定、(現在)延床面積166.8㎡(2部屋)
雌雄ペアの導入及び繁殖を目指すため、2部屋の増築を行う。 工事完了予定 令和5年3月
- 2 その他施設改修費 38,137千円
 - 獣舎ろ過設備改修工事 21,879千円
タイガープロムナードの設備更新により環境整備を図る。 工事完了予定 令和5年3月
 - 調理飼料室冷凍冷蔵設備改修工事 16,258千円
飼料冷凍冷蔵庫の更新を図る。 工事完了予定 令和5年3月



令和4年度当初予算 主要事業の概要

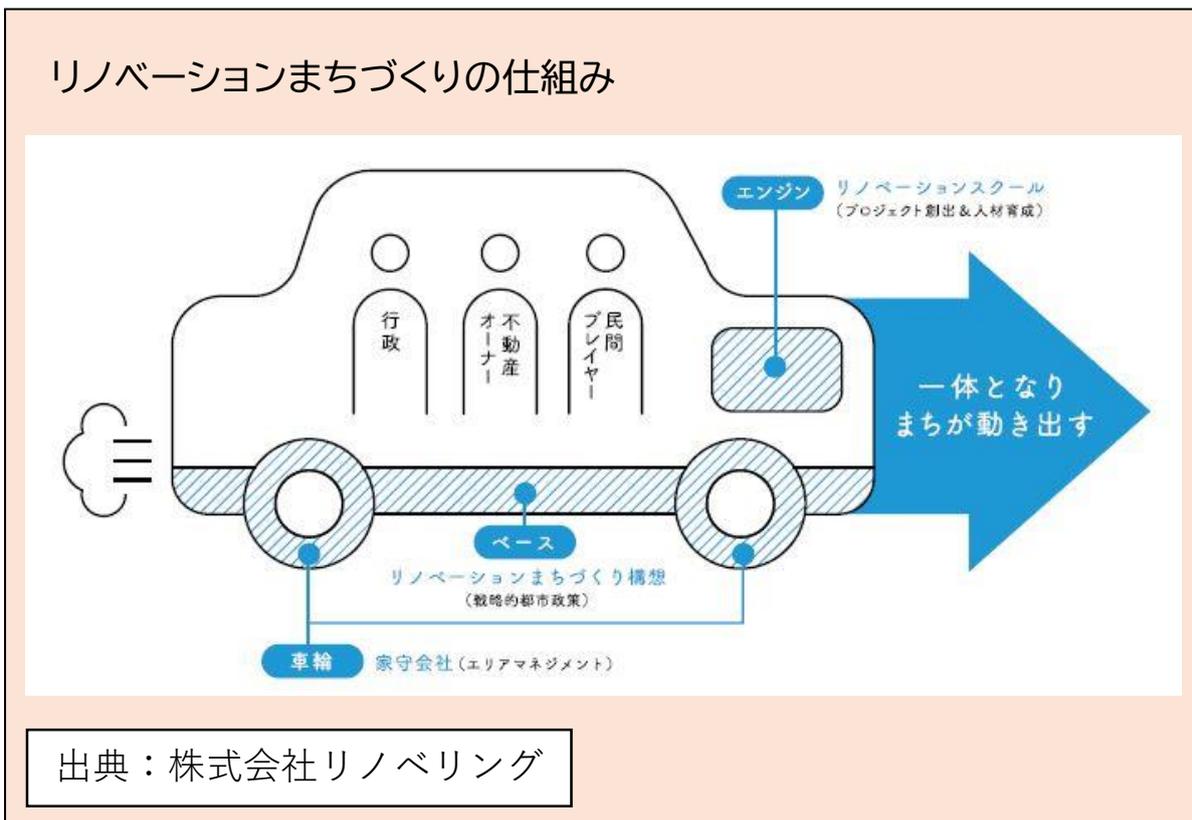
No.	事業名	予算額
14	リノベーションまちづくり推進事業 [拡]	10,759千円

【1. 事業目的】

公民連携のもと、遊休不動産（空き地や空き店舗）や公共空間（道路や公園）を活用した新たな取組により、エリア価値の向上（歩行者や固定資産税の増加）や公共の担い手（民間まちづくり会社など）の育成を図る。

【2. 事業概要】

「今ある資源」を新しい方法で活用し、価値が低下したエリアを再生しながら、まちの課題を解決していく方法を学ぶ「リノベーションスクール」の開催等により、人材の育成やコミュニティを構築し、将来にわたる持続的なまちづくりを図る。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
15	防災拠点整備費 [新]	28,853千円

【1. 事業目的】

災害発生時の緊急対応や避難所設営に必要な機材を備えた防災拠点を整備し、小型車両系建設機械の運転の業務に係る特別教育（油圧ショベルの研修）を実施するなど、災害時の緊急対応能力の向上を図る。

【2. 事業概要】

（1）防災拠点整備

災害発生時に必要な機材を備えた防災拠点を整備するため、B&G財団の定める助成対象機材を購入する。

【備品内訳必須機材】

防災倉庫1棟、油圧ショベル、スライドダンプ、水上バイク

※油圧ショベル・スライドダンプはB&G財団が一括購入し自治体に配備

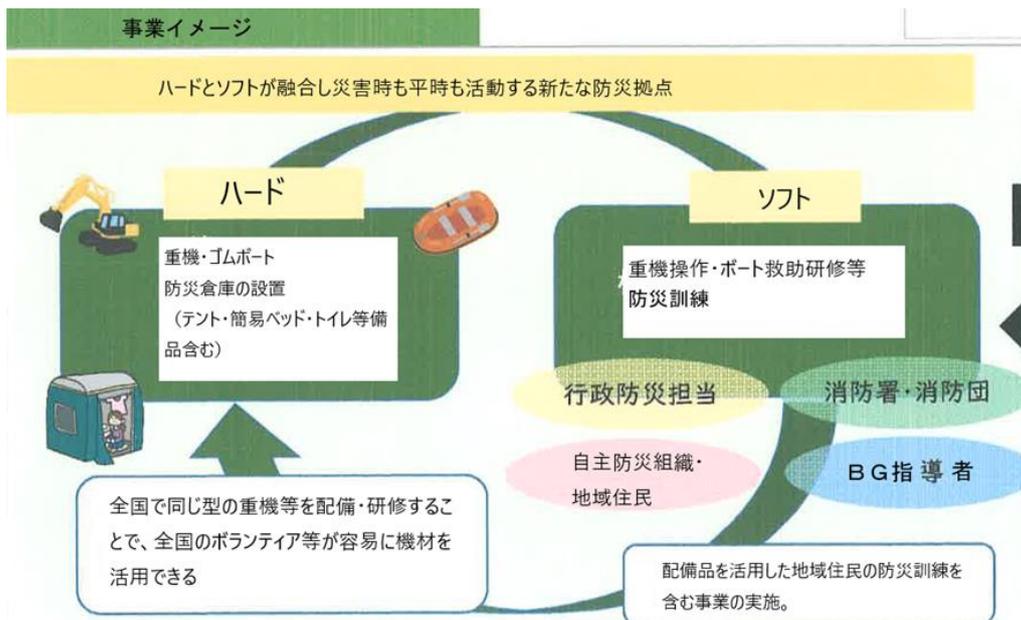
【任意機材】

移動式冷暖房設備

その他、資機材を活用した研修を行い、防災のための人材育成を実施。

（2）防災図画コンクール

防災図画コンクールを行い、整備される防災倉庫、重機、スライドダンプにラッピングし、拠点の完成式典に受賞式を併せて行うことで、事業内容の周知及び防災意識の向上を図る。



令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
16	防災サポーター登録育成事業 [新]	600千円

【1. 事業目的】

防災士を対象とした防災サポーター登録育成制度を発足させ、専門研修や訓練を実施する。平常時には市民に対して防災情報を発信してもらい、大規模災害時には市民を牽引する役割を担ってもらえる体制を整備する。

【2. 事業概要】

- (1) 防災サポーター災害対応力向上研修
防災に関する専門的知識を持つ有識者による防災講演会や防災訓練を実施する。
- (2) 防災サポーター情報共有会議（徳島市防災サポーター通信[仮称]掲載情報検討含む）
情報共有会議を開催し、市民に近い視点を持つ防災士から市民目線の防災に関する意見を行政に吸い上げつつ、今必要とされている防災情報を広報するための徳島市防災サポーター通信（仮称）を作成する。
また、平時からSNS等を活用し、幅広い世代に対し防災情報を発信してもらおう。
- (3) 防災訓練等への参加
各種訓練や研修へ参加してもらい、一般参加者への指導・サポートを行ってもらおう。
また、キャップ等に貢献実績に応じた表示を施し、社会的評価も得られるよう制度整備を行う。
- (4) 内閣府男女共同参画促進アドバイザー派遣事業を活用した女性目線の防災研修会の実施

令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
18	日本語支援サポーター事業 [新] [コ]	3,000千円

【1. 事業目的】

外国にルーツを持つ子どもに対して日本語指導の経験が豊富な地域の人材が個別指導を行い学習言語の習得をサポートする。

【2. 事業概要】

サポーターが生徒・児童一人ひとりの日本語習熟度や状況に応じてきめ細やかな指導を行うことで学習言語の習得及びじっくりと学習できる環境づくりのサポートを行う。

課題

- ・グローバル化により外国にルーツを持つ子が多様化
- ・長期滞在する子も増えているが会話はできて学校での授業を理解することが困難
- ・授業を理解するため学習言語のサポートが必要



事業

- ・「学習言語」を個別指導 50人×30回程度
- ・日本語指導が必要な 児童 43人 生徒 6人 (R3.5.1時点)



効果

- ・授業がわかる子の増加
- ・異文化交流の促進
- ・ドロップアウトの防止
- ・外国人が住みやすいまちづくりを推進

令和4年度当初予算 主要事業の概要

No.	事業名	予算額
19	城下町徳島まるごと博物館事業 [新]	3,000千円

【1. 事業目的】

徳島城と寺町という城下町の文化資源を一体利用することで、徳島市中心部が蜂須賀家の城下町であったことを市民にアピールし、郷土に対する自信と誇りを高め、にぎわいの創出を目指す。「徳島城時代行列」や「まち歩き with 遊山箱」という体験型イベントに加えて、まちの歴史と文化について知ることのできる展覧会や映像制作を行う。

【2. 事業概要】

○徳島城時代行列開催費用

鎧兜や時代衣装を着用して徳島城跡から旧城下町を練り歩く。鷲の門広場で「蜂須賀まつり」に合流する。楽しみながら城下町徳島の歴史や文化を学んでいただくとともに、まちの賑わい創出を図る。

○まち歩きwith遊山箱 開催業務

遊山箱を手にして、徳島城から寺町にかけてまち歩きを行うことで、城下町の文化を体感する。

○特別展「藍商のたから物」

中心市街地の歴史・文化を探るため、藍商の美意識を探る。

○映像制作業務

中心市街地の歴史・文化を振り返るため、展覧会の内容を映像にとどめ放映する。

徳島城時代行列



まち歩き with 遊山箱

